

海部地域の農業情報（令和6年6月）

掲載日:2024年7月8日更新

イチゴ栽培ハウス ドローンによる遮光剤塗布試験を実施

とき 令和6年6月4日
ところ 愛西市

イチゴ農家は、春先からの高温対策として施設に遮光剤の塗布を希望しているが、出荷量が増える時期と重なるため、実施できない農家が多い。そこで、作業時間が短縮できるドローンによる遮光剤の塗布について、あまイチゴ組合の共同網室ほ場で試験的に実施し検証した。

その結果、「作業時間は、準備を含め10a当たり20分程度で、手作業より短縮できたが、周囲への飛散やハウスへの付着量のムラが生じる。」「遮光剤の取り扱い（希釈やタンクの洗浄）」など農家利用に向けての課題が明らかとなった。

イチゴ農家の関心は高く、当課として今後の技術確立に向けて支援する予定である。



ドローンで遮光剤を塗布したハウス(愛西市)